

「出題の意図」

<p>選抜区分</p>	<p>2026（令和8）年度（選抜区分：学校推薦型選抜） 国際環境工学部 建築デザイン学科（科目名：総合問題・面接）</p>
<p>出題の意図 （評価のポイント）</p>	<p>【総合問題】</p> <p>第1問（数学） 数学の基礎的な知識が身についているかを問う問題。ここでは、三角形、確率、高次方程式、対数関数、数列といった幅広い分野から出題し、基本概念や標準的な解法を確実に理解しているかを問う。</p> <p>第2問（物理） 問1 力学の基本である力のつり合いについてと、物体の運動、特に単振動する物体の運動についての知識と理解を問う問題である。 問2 熱力学、特に理想気体の状態方程式に対する基礎的な知識を問う問題である。応用として、ばねを組み合わせた力のつり合いの条件から、内部エネルギー変化等を正しく計算することができるかを問う。</p> <p>第3問（造形） 問1 建築のデザインを行う上で基礎的な素養として必要な立体的な空間の認識力、想像力、三次元的な表現力、スケッチによる描写力等の総合的な造形力をみる。 問2 与えられた質問に対して的確に題意を捉え、自らの見解を述べているかを問うものである。特に、想像力、発想力、論理的思考力、文章表現力をみることを狙いとする。</p> <p>【面接】 9分程度の個別面接・口頭試問を行った。 ・志望動機、高校生活の充実度や実績 ・本学科の教育目的・内容・特色の理解度 ・自宅の設計において重要視する点 ・地震に強い建物 ・歴史的建築物の保存 ・自己アピール(1分程度)</p> <p>上記内容の設問を通じて次の点に注目した。 ・本学科への志望動機や自身の長所短所、今後のキャリア形成などについて説得力を持って伝えられたか ・設問に対して論理的な回答ができていたか</p>